



No. 608

2018.8.6

京大職組
文学部支部



© Can Stock Photo

2018年度 支部委員会発足にあたって 大学で自治・自由を学ばずして、 いまどきどこでそれを学べるでしょうか

新支部長あいさつ

高嶋 航

原稿〆切の日に編集長の今野さんから原稿を催促され、すっかり慌てふためいてこのあいさつを書いております。最初からこんなことで大丈夫かと我ながら心配になります。

このたび文学部支部の支部長をおおせつかりました高嶋です。私が最初に支部委員になったのは二〇〇七年のことでした。次は二〇一四年で、このときは支部長をさせていただきました。一回目と二回目の間隔は七年間でしたが、二回目と三回目の間隔はわずか四年でした。これがなを意味するかは、言わずもがなかなと思います。

前回、支部長としてあいさつ文を書いたときは、ちょうど総長選挙で山極寿一氏が総長に選ばれたときでした。前総長があのような強硬な方でしたので、教職員ともども非常な危機感を抱き、私も初めて総長選挙に一票を投じました。たしか組合も山極氏を応援していたと記憶しています。そして、新しい総長に大きな期待をかけ、組合も職場環境の改善に希望を持ったはずでした。

あれから四年、京大はどう変わったでしょうか。

昨今、とかく話題になるのは立て看問題です。我々職員組合もこの問題に関わっています。法律上の問題はよくわかりませんが、その背後に、現在日本社会のいたるところで進行している管理社会化を感じとらないわけにはいきません。管理の強化はなにも考えない人間を作ります。面従腹背の人間を作ります。責任を負わない人間を作ります。大学で自治・自由を学ばずして、いまどきどこでそれを学べるでしょうか。大学は当局だけのものではありません。教職員、学生、みなで対策を考えることはできないのでしょうか。立て看が撤去され、石垣が姿を見せるたびに、京大らしきとは一体なんなのかと考えさせられます。

二〇一七年度の活動総括を読ませていただく、われわれの職場をめぐってさまざま問題がなお解決されないまま残されていることがわかります。さらに、昨今の地震、大雨では、職場の建物自体の安全性に問題があることが明らかになりました。われわれの職場は物理的にも油断ならない状況にあるのです。

これらの問題に、本年度の文学部支部がどこまで対応できるかはわかりませんが、全力で取り組みたいと思います。とくに支部長は至らぬ点が多々あるかと思えますが、今後とも京大職員組合と文学部支部の活動にご理解・ご協力をいただくようお願い申し上げます。

〈お知らせ〉

9月26日(水) 16時~18時 地下1階小会議室

文学部支部 ロング支部委員会

今年度の支部活動についての意見交換、職組 中央執行委員による全体の活動状況や大学をめぐる情勢の説明などを予定しています。

是非、ご参加ください！



新支部委員

研究科長と事務長に ご挨拶



二〇一八年度新支部委員会発足に際して、支部委員会では、南川高志研究科長・井本憲事務長へ挨拶会見を申し入れ、七月二十五日の昼休みに支部委員会メンバー6名出席の上、挨拶会見が行われました。

最初に高嶋支部長より、気になる話として、教員の年俸制度導入の問題が出されましたが、研究科長からは、年俸制は政府レベルで話が出され、大学側からの説明も不足しており、特に人文系では独自の評価基準を構築する必要があり、現段階では、何も言えないとのお話がありました。

また、現在抱えている問題としては、エアコンの故障、東館漏水等、文学部建物老朽化が深刻であり、今後とも皆さんにも協力をお願いしたいと、挨拶をされました。

最後に、高嶋支部長より、これまで通りの、組合との信頼関係に基づき、申し入れに応じて、折衝交渉に応じていただくこと、組合との慣行事項等で変更があるときには、必ず事前に連絡を入れてもらうことなどをお願いし、了承されました。

ご存じですか？

時間雇用教職員にも 有給の夏季休暇があります。

時間雇用教職員の夏季休暇は、法人化直後に職員組合が団体交渉で獲得した制度です。
夏季一斉休業日に夏季休暇を充てる事が出来る運用が認められています。



組合のホームページ

<https://www.kyodai-union.gr.jp/>

組合紹介、加入申込みフォーム、組合費 いろんな情報が載っています。

2018年度支部委員です。

どうぞよろしくお願ひ致します。

支部長	高嶋 航
副支部長	定延 利之 内記 理
事務支部員代表	坂田 綾子
会計	似内 奏子 福村 輝美
図書館部会	藤山 優美
機関紙	坂田 綾子 似内 奏子 今野 創祐
非常勤	坂田 綾子 似内 奏子
文化交流	似内 奏子
ビラ配布	事務支部委員全員
Mail連絡	似内 奏子
選挙管理委員	今野 創祐

京都大学職員組合 加入申込書

申込日 年 月 日

氏名・ふりがな

性別

生年月日

所属部局：

部署：

職種／職名：

(例：教員／准教授)

雇用形態：常勤 有期雇用 時間雇用 再雇用 その他 ()

組合費：給与控除 (通常はこちら) 給与控除以外の徴収法を希望 ()

E-mail：

@

あなたも組合に…

最大、15ヶ月 組合費が
半額になる！

加入キャンペーン実施中！

